

シリーズ

住まいの防火 (17)

よく読んで
住宅防火に
努めてね!

住宅防災対策

いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- ◇寝たばこは、絶対やめる。
- ◇ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ◇ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策



- ◇逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ◇火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置する。
- ◇寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- ◇お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



アンケートにお答えします



Q

少し具合が悪い時でも救急車を呼んで良いのですか？

(甲州市塩山下於曾 62歳女性)

A

救急車は、けがや急病などで緊急に病院に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする脳出血や心臓病等の病人が発生した場合に遠くの救急車が出動することになり、到着が遅れることで「救える命」が救えなくなるおそれがあります。

緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関等を利用してください。

傷病者の状況などから、急いで病院へ連れて行った方が良いと思ったら、迷わず119番通報をしてください。

救急車を本当に必要とする人のために
みなさんのご理解とご協力をお願いします

※ 夜間、休日の病院等の問い合わせ先：0553-32-0119 (東山梨消防本部)

